

国際大学スーパーグローバル大学創成支援事業シンポジウム



南魚沼から世界へ

—豊かに生きるまちづくりと未来の創造—

人口減少、労働力不足、経済活動の縮小、地域社会の活力の低下など、南魚沼市が抱える課題は我が国そのものの維持に関わっています。しかしながら、他の地域にはない、南魚沼が誇るべき地域資源は豊富にあり、それを上手く活用すれば、これらの課題克服に繋がるかもしれません。

一方で、ここにはない、外部からの人材や知識としての資源を安易に拒まず、地域に取り入れ、共にこの地域を創ることは、日本、はたまた世界の資源を循環させ、新たな価値やビジョンを創造するかもしれません。

本シンポジウムでは『地域振興』『グローバル化』『多文化共生』『事業創発』というキーワードの下、産官学民よりさまざまな立場の方をお呼びし、その経験から学び、人々が豊かに生きるまちづくりについてみなまと一緒に考えます。

2022.8.24.(水)

14:00 ~ 17:30

会場 | 南魚沼市民会館 大ホール

□ オンライン配信あり ■ 英語通訳あり

入場無料
[事前登録制]

プログラム

- 1 開会挨拶【14:00】
国際大学学長 伊丹敬之
- 2 講 演【14:05】
南魚沼市長 林茂男氏「南魚沼市がめざす持続的な開発と地域の未来」
- 3 講 演【14:20】
株式会社 Intheory 代表取締役 村木智裕氏「デステイネーション・マーケティング」
- 4 質疑応答【14:45】

10分休憩

- 5 パネルディスカッション

1. 「南魚沼の、南魚沼による、南魚沼のための地域課題解決」【15:10】

- ワークショップ「南魚沼ミライアイデアソン」実施報告含む
- ・織元酒井織物有限会社 代表取締役社長 酒井智子氏
- ・一般社団法人南魚沼市まちづくり推進機構アドバイザー 黒木啓介氏
- ・株式会社 Intheory 代表取締役 村木智裕氏
- ・一般社団法人コード・フォー・ジャパンコンサルタント 山形巧哉氏
- ・武藏大学社会学部教授/国際大学GLOCOM主幹研究員(併任) 庄司昌彦氏
- ・国際大学GLOCOM 研究員/講師 菊地映輝 ★モデレーター

2. 「外国人の地域社会での活躍」【16:25】

- ・国際協力機構 (JICA) 上級審議役 宮戸健一氏
- ・株式会社高木屋 代表取締役 高木義夫氏
- ・国際大学国際経営学研究科 クエク・ローレンス
- ・南魚沼市産業振興部長 腰越勝利氏
- ・国際大学GLOCOM主幹研究員/研究プロデューサー 小林奈穂 ★モデレーター

- 6 閉会挨拶【17:25】

国際大学副学長 加藤宏

『南魚沼市がめざす持続的な開発と地域の未来』



南魚沼市長
林 茂男氏

平成28年11月に第2代南魚沼市長に就任し、「若者が帰ってこられる 住み続けられる 南魚沼(ふるさと)に!」を掲げて、持続可能なまちづくりに取り組んでいる。豪雪地帯である当市に、大量に降り積もる雪を雪氷熱エネルギーとして雪室や空調などに利活用することで脱炭素を推進する事業に取り組んでいる。また、クマやイノシシなどによる農作物や人身への被害が全国各地で発生しており、里山の整備・再生により被害を低減するとともに、美しく豊かな森を涵養する取り組みを進めている。将来にわたり、人と自然が共生する社会をめざしている。

『デステイネーション・マーケティング』



株式会社 Intheory
代表取締役 村木智裕氏

持続可能な地域づくりに欠かせない旅行者等の交流人口増加。その実現において重要なのは、地域の観光需要を高めるための戦略的かつ継続的な地域単位の取組。これをデステイネーション・マーケティングと言う。国内外の成功事例を通じてそのセオリーとも言える世界標準の戦略を紹介し、今後南魚沼市や新潟県で実践可能な取組を考える。ポイントは国内にとどまらないグローバルな評価を勝ち取るとともに、デジタルの活用による効果的なマーケティングの仕組みを構築すること。「グローバル+デジタル」の視点で今後の展望を描く。

申込方法

ウェブサイト、メール、電話にてお申込みを受け付けています。 【受付締切:8月21日(日)】

[ウェブサイトからお申込みの場合]

次のURLもしくは右記QRから必要情報をご登録ください。
<https://www.iuj.ac.jp/jp/sgu-event-3/>

申込みページ



[メール・電話でお申込みの場合]

次の問い合わせ先にご連絡ください。

【問い合わせ先】 国際大学 スーパーグローバル大学推進室
TEL.025-779-1459 FAX.025-779-1460 Email : sgu@iuj.ac.jp